

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 来 夢作成日: 平成 29 年 6 月 8 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議のメンバーが固定化しているので、新しい参加委員を増員し、会議が今以上の充実した内容になるように議題や内容を検討し、参加委員が会議に魅力を感じて、参加したくなる運営推進会議を目指していく。	参加委員を利用者家族や地域で活動している複数の民生委員、薬剤師、小学校の校長先生、消防団等に参加要請し、意見や要望、地域の問題等を話し合い、解決に向けて取り組み、ホームの繁栄だけではなく、地域貢献にも取り組んで行く。	12ヶ月
2	11	運営に関する職員の意見の反映	職員会議が定期開催できていないので、職員の意見や要望、悩みや心配事等が、気楽に話し合える会議を毎月開催し、職員が生き生きと働ける職場環境を整えていく。	会議の内容や開催時間を検討し、結果を会議録として内容の充実を図り、欠席者が全員閲覧してサインし、職員全員が情報や知識を共有して介護の実践に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。